

令和 8 年度

(2026年度)

介護福祉別科 募集要項



大阪青山大学

I. アドミッション・ポリシー

大阪青山大学の建学の精神、基本目標を理解するとともに、社会福祉の理念である「人権尊重」「自立支援」「地域福祉の確立」を基本に据え、次のような資質を具えた人を求めています。

- ・年齢、国籍、性別を問わず、介護福祉士を目指す人
- ・思いやりと優しさと協調性を備える人
- ・基礎的な学力と日本語でのコミュニケーション能力を有する人
- ・介護分野の知識・技術を習得するために学修をやり通せる人
- ・介護福祉士として地域や社会に貢献する意思と責任感のある人

II. カリキュラム・ポリシー

介護福祉別科では修了認定方針に掲げる目標を到達するために、高い倫理性の保持と、エビデンスに基づいた専門的知識や技術の習得と、チームマネジメント能力の理解と、介護福祉の理解に重点を置いたカリキュラム(教育課程)を編成する。

- ① 「生活文化演習」「アクティビティ演習」の中で、日本の文化を取り入れ、感性を育むカリキュラム構成とする。
- ② 「人間と社会」「介護」「こころとからだのしくみ」「医療的ケア」の4つの領域のカリキュラム構成とする。
- ③ 介護実習は、介護施設や高齢者・障がい者の特性を理解するための実習を1年次、介護を理論として捉え、現場での実践知を養うための実習を2年次で構成する。
- ④ 学修形態に、アクティブラーニング、ICTの導入を取り入れ、主体的な深い学びを実現する。

III. ディプロマ・ポリシー

介護福祉別科の授業科目を履修し、以下の資質・能力を身に付け、基準となる単位数を修得した者に対して、「介護福祉士国家試験受験資格」授与の資格を修得させ、修了を認定する。

- ① 感性豊かな人間性と幅広い教養を身につけ、要介護者やその家族と意思疎通が図れ、信頼関係を築くことができる。
- ② 要介護者やその家族の意思を尊重し、状況を的確に判断できる。
- ③ 適切で計画的な介護ができる専門的な知識、技能を有し、的確に自己評価ができる。
- ④ チームケアの観点から他の保健、医療及び福祉従事者と連携し、協働して総合的、一体的な介護ができる。

IV. 入学資格

下記のいずれかの条件を満たしている者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者

- ⑥ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの。

V. 募 集

課程名	入学時期	修業年限	定員
介護福祉別科	春期（4月） 秋期（10月）	2年	80名

VI. 入試制度および出願資格

(1) 一般入試

入学志願者に対し入学試験を行い、その成績により合格者を選考します。

(2) 外国人留学生入試

経費支弁能力、学歴、勉学意欲、留学目的、卒業後の進路希望について十分に確認します。

①海外からの直接応募者

海外から直接入学を希望する応募者を選抜するにあたっては、日本での生活に慣れ学業に専念できるようになるには相当程度の時間がかかることを踏まえ、入学試験を行います。

②国内在留中の応募者

国内からの応募者を選抜するにあたっては、入学試験を行います。

- ・在籍する日本語教育機関の在籍状況（成績・出欠席・資格外活動状況等）を、選抜の際に考慮します。

※ 入学試験科目についてはⅧを参照してください。

VII. 出願期間・入試日程および出願方法

【出願方法】 出願は郵送またはメールもしくは持参（期間内必着）

送 付 先 〒562-8580 大阪府箕面市新稲 2-11-1 大阪青山大学介護福祉別科 宛
 メールアドレス kaigo-bekka@osaka-aoyama.ac.jp

【春期入学生（4月入学）】

分類	対象	出願期間	試験日	合格通知	入学手続き 締切日
一般入試	日本人	2025（令和7）年 2026（令和8）年 4月21日（月）～ 2月27日（金）	2025（令和7）年 10月1日（木） 以降個別対応	試験日から 4週間以内に発送 ※母国外国人の場 合は、その限りで はありません。	2026年（令和8）年 3月31日（火） まで
外国人 留学生 入 試	在 留 外国人 母 国 外国人		2025（令和7）年 8月4日（月） 以降個別対応		

【秋期入学生（10月入学）】

分類	対象	出願期間	試験日	合格通知	入学手続き 締切日
一般入試	日本人	2025（令和7）年 2026（令和8）年 11月30日（月）～ 8月28日（金）	2026（令和8）年 4月6日（月） 以降個別対応	試験日から 4週間以内に発送 ※母国外国人の場 合は、その限りで はありません。	2026年（令和8）年 9月30日（水） まで
外国人 留学生 入 試	在 留 外国人 母 国 外国人		2026（令和8）年 2月9日（月） 以降個別対応		

提出書類	備考
入学願書	縦4.0×横3.0cmの写真を貼付してください。
検定料支払い証明書	※検定料を当日回収する場合があります。
【母国外国人】 ・パスポート（写し） ・卒業証明書 ・成績証明書 ・日本語能力試験	・本国での最終学歴を証明する書類（卒業、成績証明書）※訳文添付 ・日本語の能力を証明する書類 ・その他、入国管理局提出に必要な書類 ※必要書類は別途連絡させていただきます。
【在留外国人】 ・パスポート（写し） ・卒業見込証明書 ・成績証明書 ・在留カード（写し） ・学生証（写し）	・日本で就学している学校の卒業見込証明書、成績証明書（出席日数が分かるもの）。 ・在留カードは表裏ともコピーして下さい。
【日本人】 ・出身高校調査書	・最終学歴が高等学校以外の場合、最終学歴校の 成績証明書 でも可。 ・「高等学校卒業程度認定試験」の場合は 合格証明書 。 ・最終学歴が高等学校の者で高等学校卒業後5年を超え、調査書・成績証明書などの発行が難しい場合は 卒業証明書 。

試験会場は、応募状況により調整します。詳細については、電話で介護福祉別科までお問い合わせください。

介護福祉別科事務室 TEL：072-743-9130

VIII. 入学試験科目

- (1) 一般入試
書類審査・小論文・面接
- (2) 外国人留学生入試
書類審査・日本語能力・面接

※各入試の面接は、個人または集団面接形式で、1人につき約15分です。

IX. 入学手続方法

前述の入試分類ごとの入学手続き締切日までに、入学金および学費の納入ならびに必要な書類を提出してください。入学手続き期間内に手続きが行われないときには、入学許可を取り消します。
やむを得ない事情で手続きが遅れる場合は、必ず介護福祉別科まで申し出てください。

XI. 学納金

年度	入学検定料	入学金	前期授業料	後期授業料	年間納入総額
初年度	10,000 円	100,000 円	400,000 円	400,000 円	910,000 円
2 年次	—	—	400,000 円	400,000 円	800,000 円

※金額は年度によって変動することがあります。

※在学中に実習費が 60,000 円、プラス実習費の交通費が必要になります。

【振込銀行口座】

※ 振込銀行口座

りそな銀行 豊中支店

普通預金 5527946

(名 義) 学校法人大阪青山学園 大阪青山大学 理事長 眞下利晴

入学検定料 10,000 円は入学願書提出後、入学金 100,000 円は合格通知書受領後にそれぞれ速やかに上記銀行口座にお振込み下さい。入金を確認後に手続を開始します。

【分割納入等】諸事情により他の分割方法を希望される場合は、介護福祉別科にご相談ください。

入学手続き時に年間納入総額を一括でお支払いいただくこともできます。

XII. 入学辞退の際の授業料返還について

合格者については、4 月入学の場合は 2026 (令和 8) 年 3 月 27 日 (金) (消印有効) まで、10 月入学の場合は、2026 (令和 8) 年 9 月 30 日 (水) (消印有効) までに介護福祉別科宛の文書 (書式自由) で入学を辞退する旨を申し出てください [郵送 (書留便に限る)]。文書受付後「授業料返還願」を送付いたしますので提出してください。到着後、3~4 週間で返還いたします。

学校法人大阪青山学園 大阪青山大学 介護福祉別科事務室

〒562-8580 大阪府箕面市新稲 2-11-1 ☎ : 072-743-9130 📠 : 072-795-2299

✉ : kaigo-bekka@osaka-aoyama.ac.jp